



5 水産物販売促進対策事業

出荷量が減少している水産物の消費拡大のために、①学校給食用（計5回分）②「カンパチ・ブリ丼」販売用の、食材提供支援を行いました。

- カンパチ・ブリ丼販売実績
10月～12月の販売期間中／5,000食
- 給食（9月～3月）／約5,000食分



6 観光関連企業支援

10月～11月の間、市内宿泊者を対象に、宿泊料金に応じて特産品をプレゼントする、たるみずおもてなしキャンペーンを実施し、観光関連企業への支援を行いました。

- 申込実績
1,302個の特産品をプレゼント



7 光ブロードバンド整備

在宅勤務や教育ICT環境を実現するために、未整備地域（新城、柊原、牛根）の光ファイバ整備を行い、情報通信基盤を構築します。

- 整備完了時期（予定）
令和3年度末



1 第1弾 こもんそ商品券

国の定額給付金（1人10万円）の給付時期に合わせ、6月にプレミアム率20%の商品券を販売し、地元消費の活性化を図りました。



2 第2弾 こもんそ商品券

長期化する新型コロナウイルスの感染拡大により、影響を受ける地元消費への対策として、プレミアム率100%（1万円で2万円分の商品券）の商品券を発行し、同時に出荷量が減少している水産物（カンパチ・ブリ）の消費拡大のために、商品券購入世帯に、カンパチ・ブリのセットを配布しました。



4 肉牛生産・肥育農家支援

和牛枝肉価格が大きく下落し、経営に影響がでた肉用牛生産農家・肥育農家の経営支援として、給付金支給や、経費の一部助成を実施しました。

- 肉用牛飼料代／生産牛1頭につき2千円
- 肥育牛飼料代／出荷牛1頭につき3万円
- 助成／素牛導入経費の8%（8万円上限）



3 市独自の持続化給付金

前年比20～50%の減収となった中小企業と個人事業主および垂水市・牛根漁協の事業者を対象に、市独自に5万円の給付金を支給しました。

- 給付実績
276事業者
（商工関連206件、水産関連70件）



第1弾



- 販売額
2億円（2億4千万円相当の商品券）
- 販売実績
完売（延べ4,116世帯購入）

第2弾



- 販売額
5千万円（1億円相当の商品券）
- 販売実績
完売（4,452世帯購入）
- カンパチ・ブリ
4,452世帯に配布



6 学生生活支援宅配便

アルバイト収入減などで、経済的な影響が出ている学生のために、垂水市出身の大学生等に市特産品をお届けし、生活の支援を行いました。

- 宅配時期
年2回（9月・11月）
- 128人の学生に届けられました。



7 ICT教育環境の整備

学校が休業になった場合でも、オンラインによる家庭での学習や生活の支援ができるよう、1人1台のタブレット端末や、Webカメラ等を整備します。

- 実施時期
令和3年度より開始予定



8 給食に牛ステーキ

子どもたちが、元気に学業に取り組めるように、学校給食メニューとして、地元畜産農家の牛肉をステーキ等にして提供しています。

- 実施期間
11月～3月までの5か月間（月1回）



1 新生児特別支援金

市独自の取組として、国の特別定額給付金の対象外となった新生児に対して、子育てをする家庭への生活支援を目的に、新生児1人あたり10万円を給付しています。

- 申込期限／令和3年3月31日
- 申請件数／41件（1月18日現在）



4 子どもたち応援ブック事業

3月の学校臨時休業により、多くのストレス、不安を抱える子どもたちのために、小中学生全員を対象に本を配布し、読書による心の安定を図りました。

- 配布実績
市内／843人 市外通学／18人



2 たるたる子育て支援金

国の子育て世帯臨時特別給付金に併せ、市独自に0歳～15歳の子どもに保護者に、子ども1人につき1万円を給付し、子育て世帯の支援を行いました。

- 給付実績
764世帯1416人に給付



5 ひとり親特別支援金

ひとり親世帯への国の臨時特別給付金に併せ、市独自に1世帯に1万円、第2子以降1人につき1万円を給付し、ひとり親世帯の支援を行いました。

- 給付実績
129世帯211人に給付



3 給食費・副食費支援

小・中学校の児童生徒の給食費と、保育所等を利用する園児の副食費の3か月分を支援し、子育て世帯の負担軽減を図りました。

- 給食費（月額）
小学校：4,200円 中学校：4,950円
保育所等：上限4,500円